

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 9 月 13 日 (2007.9.13)

【公開番号】特開 2002-82622 (P2002-82622A)
 【公開日】平成 14 年 3 月 22 日 (2002.3.22)
 【出願番号】特願 2000-269328 (P2000-269328)
 【国際特許分類】

G 0 9 F 9/00 (2006.01)
F 2 1 V 8/00 (2006.01)
G 0 2 F 1/1335 (2006.01)
G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/00 3 3 6 G
 G 0 9 F 9/00 3 5 0 Z
 F 2 1 V 8/00 6 0 1 G
 G 0 2 F 1/1335 5 2 0
 G 0 2 F 1/13357

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 7 月 31 日 (2007.7.31)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】導光板の裏面側に光源が配置され、前記裏面側から前記導光板内へ入射した前記光源からの光を、前記導光板の内部側へ向けて前記導光板の内部を伝播させるように反射する角度の傾斜面が前記導光板の側面に形成され、前記傾斜面の表面側に反射部材が配置され、前記導光板の出射面に対向するように被照明部材が配置されてなる画像表示装置において、

前記反射部材が、導光板と被照明部材のいずれか一方に接着固定される第 1 部分と、前記傾斜面に密着させられる第 2 部分とを備え、

前記反射部材と前記被照明部材との間に、前記反射部材の第 2 部分を前記傾斜面に押し付ける弾性体が配置されたことを特徴とする画像表示装置。

【請求項 2】導光板の裏面側に光源が配置され、前記裏面側から前記導光板内へ入射した前記光源からの光を、前記導光板の内部側へ向けて前記導光板の内部を伝播させるように反射する角度の傾斜面が前記導光板の側面に形成され、前記傾斜面の表面側に反射部材が配置され、前記導光板の出射面に対向するように被照明部材が配置されてなる画像表示装置において、

前記反射部材が、導光板と被照明部材のいずれか一方に接着固定される第 1 部分と、前記傾斜面に密着させられる第 2 部分とを備え、

前記反射部材と前記被照明部材との間に、前記反射部材の第 2 部分を前記傾斜面に押し付ける充填材が配置されたことを特徴とする画像表示装置。

【請求項 3】導光板の裏面側に光源が配置され、前記裏面側から前記導光板内へ入射した前記光源からの光を、前記導光板の内部側へ向けて前記導光板の内部を伝播させるように反射する角度の傾斜面が前記導光板の側面に形成され、前記傾斜面の表面側に反射部材が配置されてなる面光源装置であって、

前記反射部材が、導光板の出射面に接着固定される第 1 部分と、前記傾斜面に密着させ

られる第２部分とを備え、

前記反射部材の第２部分の表面側に弾性体が固定され、

前記導光板の前記出射面上に被照明側部材が配置されると、該被照明部材によって前記弾性体が押圧され、前記反射部材の第２部分が前記傾斜面に前記弾性体の弾性力で押圧されることを特徴とする面光源装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

【課題を解決するための手段】

請求項１の発明は、導光板の裏面側に光源が配置され、前記裏面側から前記導光板内へ入射した前記光源からの光を、前記導光板の内部側へ向けて前記導光板の内部を伝播させるように反射する角度の傾斜面が前記導光板の側面に形成され、前記傾斜面の表面側に反射部材が配置され、前記導光板の出射面に対向するように被照明部材が配置されてなる画像表示装置に関するものである。そして、前記反射部材が、導光板と被照明部材のいずれか一方に接着固定される第１部分と、前記傾斜面に密着させられる第２部分とを備えている。又、前記反射部材と前記被照明部材との間に、前記反射部材の第２部分を前記傾斜面に押し付ける弾性体が配置されるようになっている。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

請求項２の発明は、導光板の裏面側に光源が配置され、前記裏面側から前記導光板内へ入射した前記光源からの光を、前記導光板の内部側へ向けて前記導光板の内部を伝播させるように反射する角度の傾斜面が前記導光板の側面に形成され、前記傾斜面の表面側に反射部材が配置され、前記導光板の出射面に対向するように被照明部材が配置されてなる画像表示装置に関するものである。そして、前記反射部材が、導光板と被照明部材のいずれか一方に接着固定される第１部分と、前記傾斜面に密着させられる第２部分とを備えている。そして、前記反射部材と前記被照明部材との間に、前記反射部材の第２部分を前記傾斜面に押し付ける充填材が配置されている。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

請求項３の発明は、導光板の裏面側に光源が配置され、前記裏面側から前記導光板内へ入射した前記光源からの光を、前記導光板の内部側へ向けて前記導光板の内部を伝播させるように反射する角度の傾斜面が前記導光板の側面に形成され、前記傾斜面の表面側に反射部材が配置されてなる面光源装置に関するものである。そして、前記反射部材が、導光板の出射面に接着固定される第１部分と、前記傾斜面に密着させられる第２部分とを備えている。又、前記反射部材の第２部分の表面側に弾性体が固定されており、前記導光板の前記出射面上に被照明側部材が配置されると、該被照明部材によって前記弾性体が押圧され、前記反射部材の第２部分が前記傾斜面に前記弾性体の弾性力で押圧されるようになっている。

